

日本スポーツ栄養学会・正会員の交流イベント「会員の広場」開催報告

2022年11月27日（日）に、正会員の交流イベントである「会員の広場」を開催しました。コロナ禍で会員間の交流の機会が激減している状況を鑑み、気楽におしゃべりができる場になればという思いから企画しました。第2回となる今回も第1回（2022年1月10日）と同様にオンライン会議システム Zoom を用いて行いました。

今回は、「スポーツ栄養現場での実践活動報告とは何か？」を話題とし理解を深め、楽しい会話を通して実務的なアイデアにつなげよう、を広場の内容として募りました。合計16名の申し込みがあり、当日は12名の方が参加されました。参加された方の所属先は、学校・大学関係、病院・クリニック、給食受託会社、保健所、フリーランス、起業されている方などさまざまであり、栄養士以外の職種の方も参加されました。

まず、全員で自己紹介を行った後、3名ずつのブレイクアウトルームに分かれて各自のスポーツ栄養現場での実践活動や活動するなかでの疑問や課題を紹介し、ほかの方々から意見をもらうセッションから交流を開始しました。その後、全員で集まり、それぞれのルームの様子を紹介し合ったところ、「他職種との連携」「増量の方法と研究とのギャップ」「選手・指導者への栄養教育、教材」「寮などの食事提供（とくに冬季競技）」が重複したキーワードであることが共有できました。そこで、それら4つのキーワードごとにルームを設置し、話を聞きたい方同士でグループに分かれディスカッションをしていただきました。いずれのルームでも話が弾んでおり、時間が足りないようでした。普段、疑問に思っていることを知り、さらに経験や知識を共有し、解決策の緒につながるよい機会になったのではないかと思います。

以下、参加者から寄せられた感想を一部紹介いたします。学会員同士の交流の場として非常に充実した良い機会だったと思われまますので、今後も年に数回実施していきたいと考えています。また、今回グループディスカッションで顕在化したスポーツ栄養現場での課題・問題については、今後、学会としても各種講習会、研究プロジェクト、学会大会における学会企画等で取り上げていくことも検討していきたいと考えております。

今回参加できなかった方も、是非、次回の「会員の広場」にご参加ください。

参加者から寄せられた感想

2回目の参加でしたが、前回よりも貴重な情報を得ることができ、自分が話をする機会も多かったと感じました。1回目のグループディスカッションでは、一人の持ち時間が決められていたことによって、ちょうど良い配分で参加者がお話しすることができました。2回目のお見合いシステムでは、自分のニーズに合わせてグループを作っていただいたことによって、自分が求めている情報を得ることができました。このような機会を作っていただきありがとうございます。また参加させていただきます。

オンライン開催だったこともあり、全国で多方面で活躍されている方と交流ができ、自分だけでは繋がりを持っていないような方と横の繋がりを作れる機会でもとても有意義な時間となりました。

興味のある分野でわかれた2回目のディスカッションは特に深いお話ができたと思います。

みなさまの活躍の場が様々で、とても勉強になりました。今回のひろばでの繋がりをぜひ、今後に活かしてまいりたいと思っております。また、少人数でのブレイクアウトルームにて、比較的じっくりとお話を伺うことができました。少人数での取り組み、またメインへ戻ってからの共有は次回も行ってみたいと思いました。

様々な競技の様子が聞けたり、課題や考えを共感し合えて充実した時間が過ごせました。

あっという間でした！今日の参加人数でもグループ討議では時間が短いので、上限人数は設定してもよいのでは？と感じました。グループ討議は2回目のテーマ別に集まるのはとても良かったです。ありがとうございました！

スポーツ栄養についてこれから学んでいこうという地点であり、すでに活動されて色々な経験や実績のある方々のお話が聞けてとても良かった。zoom交流会は、その場所に行かなくてもよく時間的にもとても良いが、どうしても直接会って話せないのが後でちょっととか、その人の感じなどが分からず、未消化で終わってしまう感じがします。コロナが落ち着いたらぜひ直接交流会も企画して頂けたらと思います。

フリーで活動されている方のお話が聞けてとても良かったです。時間が過ぎるのがとても早く感じました。貴重な機会をありがとうございました。

公認スポーツ栄養士の方、養成講座受講中の方、今後受講を目指す方（自分と同じく）、スポーツファーマシーの方、大学院で研究をされている方など多くの方々と交流が出来てとても有意義な時間でした。

大変勉強になりました。お互い協力していければと思います

